

平成 23 年 10 月 1 日

プレスリリース

社団法人 海外環境協力センター

カーボン・オフセット認証制度における認証案件について（お知らせ）

- 平成21年3月に環境省より公表された「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準（Ver. 1.0）」（以下、認証基準）を受け、気候変動対策認証センターは、同年4月30日に、各界の専門家で構成される運営委員会を開き、その審議結果に基づき当制度が開始されました。
- また、平成22年4月に環境省より公表された改定後の認証基準（Ver.1.1）を受け、気候変動対策認証センターでは、カーボン・オフセット認証制度実施規則等のその他の文書類の改定を行いました。
- 平成23年8月25日、9月21日のカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、4件が認証を得ましたのでお知らせいたします。現在までの認証案件数は、68件となりました。

1. カーボン・オフセット認証制度の概要

カーボン・オフセット認証制度は、環境省の「カーボン・オフセットの取組に対する第三者認証機関による認証基準」に基づく認証制度であり、適切なカーボン・オフセットの取組に対してカーボン・オフセット認証ラベルの使用を認め、信頼性の高いカーボン・オフセットの取組の普及を図り、国民による温室効果ガス排出量の認識及び一層の削減努力を促進することを目的としています。



2. 認証案件の概要

平成 23 年 8 月 25 日、9 月 21 日に開催されたカーボン・オフセット認証委員会の審議を経て、次の案件が認証を得ました。

申請者名 (プロバイダ名※)	案件名	認証 区分	案件の概要	
住友スリーエム 株式会社 (株式会社リサイ クルワン)	カーボン・オフセッ ト付きウィンドウフ ィルム	I-1 商 品 使 用・サー ビス利用 オフセッ ト	本商品は、3M が製造・販売するウィンドウ・フィルムの、製造工場での省エネ等の CO2 削減活動に可能な限り取り組んだ上で、原材料・製造工程・加工工程・出荷・廃棄中の CO2 排出量を算定し、その全量を京都クレジット (CER) およびオフセット・クレジット (J-VER) でカーボン・オフセットしている商品である。	
			No	商品名
			1	3M™ ファサラ™ ガラスシェード SH2MAML
			2	3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム マルチレイヤー NANO70S/NANO80S/NANO90S
	3	3M™ スコッチティント™ ウィンドウフィルム 透明飛散防止 SH2CLAR		
住友スリーエム 株式会社 (株式会社リサイ クルワン)	3M™Volition™ ケーブルおよびパッ チコードにおけるカ ーボン・オフセット	I-1 商 品 使 用・サー ビス利用 オフセッ ト	本商品は、3M が製造・販売するメタル LAN ケーブル (製品名: Volition ケーブルおよびパッチコード) の、製造工場での省エネ等の CO2 削減活動に可能な限り取り組んだ上で、製造時および輸送時の一部にて排出する CO2 を、J-VER でカーボン・オフセットしている商品である。	
			No	商品名
			1	3M™Volition™ ケーブル
	2	3M™Volition™ パッチコード		
社団法人 日本学 生陸上競技連合 (三菱UFJリース 株式会社)	秩父宮賜杯 第 43 回 全日本大学駅伝対校 選手権大会実施運営 におけるカーボン・ オフセット	I-2 会議・イ ベント開 催オフセ ット	全日本大学駅伝対校選手権大会とは、愛知・熱田神宮～三重・伊勢神宮の 106.8km (8 区間) を、全国 25 大学と東海学連選抜の合計 26 チームにより競う駅伝大会である。 本大会では、環境への取り組みとして沿道の応援小旗廃止、プリント用紙・記録用紙の削減など、自らの削減努力を行ってきたが、それに加えて一昨年度より更なる環境負荷低減を目指し、大会運営におけるカーボン・オフセットを実施する。バウンダリについては、大会運営における大会放送関係の運営、選手・関係者の接遇関係の運営、チーム移動関係を設定し、54t の排出量を J-VER を用いてオフセットする。	

※プロバイダ名は、申請代理事業者またはオフセット・プロバイダとして案件形成に寄与しているあんしんプロバイダ制度参加者

申請者名 (プロバイダー名※)	案件名	認証 区分	案件の概要				
平和紙業株式会社	「ヴァークレイ CoC」の環境省基準によるカーボン・オフセット	I-1 商品使用・サービス利用 オフセット	高級印刷用紙「ヴァークレイ CoC」の販売に当たり、紙を運搬する際に排出される温室効果ガス（CO2）排出量（申請者のストック倉庫から、全国の販売拠点倉庫へ運搬する際に排出される温室効果ガス（CO2）の排出量の一部）のうち、出荷された用紙と同じ重量の排出量を、平和紙業（株）がそれと同量のオフセット・クレジット（J-VER）を調達・無効化することで、印刷・加工された後の印刷物や紙製品の最終需要家が、地球温暖化防止へ貢献できるよう支援する取組である。				
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>商品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ヴァークレイ CoC</td> </tr> </tbody> </table>	No	商品名	1	ヴァークレイ CoC
No	商品名						
1	ヴァークレイ CoC						

(参考)

カーボン・オフセット認証委員会（一部を除き五十音順 敬称略）

奥 真美 公立大学法人首都大学東京 都市教養学部都市政策コース 教授
 太田 志津子 慶應義塾大学 環境情報学部 教授
 久米 伸一 財団法人省エネルギーセンター 診断指導部 部長
 穴戸 旦 公益社団法人日本広告審査機構 専務理事
 本田 圭 長島・大野・常松法律事務所 弁護士
 山岸 尚之 公益財団法人世界自然保護基金ジャパン 自然保護室気候変動プログラムリーダー
 三好 一樹 環境省 地球環境局地球温暖化対策課市場メカニズム室 室長補佐

カーボン・オフセット認証制度に関する関連情報につきましては、以下のホームページにおいて掲載しております。

- [環境省 カーボン・オフセットのホームページ](#)
- [カーボン・オフセットフォーラムのホームページ](#)
- [気候変動対策認証センターのホームページ](#)

[本プレスリリースに関する問合せ先]

気候変動対策認証センター(CCCCJ)事務局

社団法人 海外環境協力センター(OECC)内

担当: 佐々木・入山・堀内

TEL: 03-5425-3744 / FAX: 03-5425-3745

E-mail: offset@4cj.org / URL: <http://www.4cj.org>